



令和7年度合唱コンクール

「喜奏天凱 ～夢を歌に、想いを声に～」

10月31日（金）に、合唱コンクール・文化部発表が行われました。多くの保護者の方、地域の方にご来場いただきました。ありがとうございました。1学期から授業で取り組みはじめ、体育大会後を中心に、本格的に合唱練習を重ねてきました。各クラスでは「自分たちはどういう歌をめざすのか」「曲のイメージをどう共有するか」などに、真剣な話し合いを何度もして、曲をつくりあげてきました。当日は全校生徒の前で緊張をしながらも、仲間を信じて自身の力を出しきって歌う姿がみられました。練り上げられた歌声は、聴く者を合唱の世界に引き込み、心底感動を与えるとてもレベルの高いものでした。

特別支援学級の発表では、多くの先生方が一緒にステージに立ち、「believe」を合唱しました。



合唱コンクール 振り返り より

- ・最初はあまり声も出ていなくてみんなバラバラだった。でもそれを乗り越えて、いろいろと改善した。(中略)笑顔があんまりだった時には、みんなで理世(さん)を見て「シクシクビーム」で笑顔を出したり、指示をちゃんと聞いてパート練習を真剣に真面目に取り組んだりして、本当によかった。
(1年)
- ・(中略)練習ではみんな響くような声を出していたし、何よりきれいだと思っていたから、結果が出て、表彰されたクラスが壇上にあがっていくとき、少しばかり胸が苦しくなりました。このような苦い思いを背負い、みんなで悔しんで、また一歩前に進んでいけたらなあと思っています。
(2年)
- ・(中略)やるときはしっかりやり、切り替えがちゃんとできていて、本番の時もみんな精一杯合唱していたので、賞が取れなくても後悔は一つもなかったし、練習を通して、1組のみんながもっともつと絆が深まったと思っています。最高の思い出です
(3年)
- ・私は指揮者として「青い鳥」を前で聴くことができてとても嬉しかったです。本番は練習以上に声が大きくて、とてもよい歌声になっていて、とても感動しました。(3年)
- ・3-3は行事に一人一人が真剣に取り組めるととてもいいクラスだと改めて感じた。(中略)合唱コンを通じ、努力はいつかは必ず自分の元へかえてくると学ぶことができた。本番の『群青』で、今までで一番の合唱を楽しく体育館にいる人の心に届けることができて、最高の合唱コンになった。
(3年)
- ・(中略)自分がここまで頑張れたのは、実行委員・指揮者・伴奏者。パートリーダーたちがたくさん盛り上げてたくさん頑張ってくれたからです。合唱コン当日までの練習での思い出は金賞をとることよりも大切だと思います。
(3年)



令和7年度 文化部発表



合唱コンクールの午後には文化部発表が行われました。吹奏楽部の演奏発表、パソコンボランティア部の作品展示、作法部の天目山茶会と、各部の活動をお披露目しました。吹奏楽部の演奏では名探偵コナン君やマツケンが登場し、会場はおおいに盛り上がりました。生徒会のみなさんによるミニレクも全校生徒が楽しめる内容でした。楽しい雰囲気づくりを上手にしながらの司会進行も見事でした。

パソコンボランティア部の生徒は「好きな○○○」について調べた内容をまとめていました。天目山茶会では、作法にのっとり呈茶がされ、参加者は慣れない作法にとまどいながらも、お茶の文化を味わっていました。

